

第12章 自由意見

本章では、各調査で共通設問として設定した自由記述形式の質問の提出意見内容を整理している。

1. 障がい者福祉全般に対する意見・要望

(1) 提出意見の概要

障がい者福祉全般に対する意見・要望を自由記述形式で質問したところ、身体障がい者調査回答者の175人（記入率：23.0%）、知的障がい者調査回答者の154人（同 27.4%）、障がい児調査の245人（同 45.1%）、精神障がい者調査回答者の73人（同 10.4%）、発達障がい児・者調査回答者の88人（同 34.1%）、難病患者調査回答者の106人（同 16.0%）から意見を提出いただいた。

分野ごとの提出意見数は次頁の図表12-1のとおりであり、意見件数の合計は、「その他の個別分野」（135件）に関する意見が最も多く、次いで「障がい者福祉施策全般」（92件）、「障がい児支援、療育・教育」（90件）、「啓発活動」（76件）等となっている。

上位3項目を障がい別にみると、身体障がい者では「その他の個別分野」（47件）が最も多く、次いで「交通」（30件）、「障がい者福祉施策全般」（19件）となっている。

知的障がい者では、「親亡き後の支援」（32件）が最も多く、次いで「住宅支援」（24件）、「障がい者福祉施策全般」（20件）となっている。

障がい児では「障がい児支援、療育・教育」（61件）が最も多く、次いで「障がい者福祉施策全般」（29件）、「啓発活動」（26件）となっている。

精神障がい者では、「その他の個別分野」（21件）が最も多く、次いで「就労支援」（13件）、「啓発活動」（8件）となっている。

発達障がい児・者では「障がい児支援、療育・教育」（25件）が最も多く、次いで「啓発活動」（14件）、「就労支援」「発達障がいに対する支援」（それぞれ11件）となっている。

難病患者では、「その他の個別分野」（22件）が最も多く、次いで「障がい者福祉施策全般」（18件）、「啓発活動」「サービスの利用手続き」（それぞれ13件）となっている。

【図表12-1 障がい者福祉全般に対する意見・要望（自由意見）の分類】 (件)

| 区分 | 主な意見 | 合計 | 身体障がい者 | 知的障がい者 | 障がい児 | 精神障がい者 | 発達障がい児・者 | 難病患者 |
|------------------|---|-----|--------|--------|------|--------|----------|------|
| その他の個別分野について | <p>■我が子(自閉スペクトラム)に関しては、社会への理解を求めるだけでなく、改善できる部分を見つけ、生きづらさを軽減していくことがハッピーになると思う。そのため方法を一緒に見つけたり、考えたり、トライ&エラーでともに進んでいける頼もしい支援者との出会いを切望している。“理解してください”“手を差し伸べてください”とだけ思っているわけではないということを声を大にして言いたい。</p> <p>■子どもの為に親は少しでも良い入所施設やグループホーム、作業所など探すが、そのことで心身ともに疲労する。障がい者が重いほど、子どもに合う施設なのか色々考えなければならない。</p> | 135 | 47 | 11 | 24 | 21 | 10 | 22 |
| 障がい者福祉施策全般について | <p>■障がい者にも様々な人がいることを知ってほしい。障がい者を価値感の有無など一括りにしないでほしい。</p> <p>■障がい者の自立が進むことは、健常者にとってもプラスになる。「施す、施される」のではなく、あくまでも「自立」した生活を続けられるよう支援をお願いしたい。</p> | 92 | 19 | 20 | 29 | 4 | 2 | 18 |
| 障がい児支援、療育・教育について | <p>■幼児期の療育が大切だが専門家がいらない。特別支援学校の専門性がある教員が少ない。在学中の療育、教育、生活全般の充実をもっとしてほしい。</p> <p>■障がいがある子の教育支援を、高校などに行くときもしてほしい。</p> | 90 | 1 | 1 | 61 | 1 | 26 | 0 |
| 啓発活動について | <p>■障がい者に対する理解、知識がなさすぎる。健常者への、障がい者福祉についての理解を深めてもらいたい。企業が障がい者を採用しても、一緒に働く健常者の理解がなく働き続けられない。</p> <p>■発達障害者は見た目ではわかりません。話をただだけではわかりにくい障がいなので、理解されにくいと思っています。一般の方への理解が進むように啓発活動をお願いします。</p> | 76 | 9 | 6 | 26 | 8 | 14 | 13 |
| 就労支援について | <p>■学校を卒業してからの施設や働く場が少ない。利用したいと思っても定員がいっぱいでなかなか入れないことが多い。</p> <p>■たくさんの企業が、障がい児を受け入れて、そして本人が長続き出来るような、企業側にスペシャリストを配置してほしい。本人がやりがいを感じられるような、努力をしたら、少しずつでもステップをふめるような。本人も親も明るい将来、希望を持たせてほしい。</p> | 61 | 5 | 10 | 14 | 13 | 11 | 8 |
| 年金・手当について | <p>■福祉手当支給の所得制限をなくしてほしい。就学費、医療費、税金が高く、大変である。</p> <p>■補装具の自己負担をなくしてほしい。</p> | 59 | 17 | 8 | 20 | 2 | 4 | 8 |
| 情報提供について | <p>■出生から老後まで、障がいに関する情報を一か所でまとめて閲覧できる仕組みがほしい。病院、役所、通所施設など、点と点で手探りで情報を得ている感じがある。</p> <p>■障がい者福祉についての情報がたくさんあったとしても、分かりにくいことがある。簡単に分かりやすく発信できる方法を考えてほしい。</p> | 59 | 12 | 8 | 21 | 6 | 5 | 7 |
| 交通について | <p>■外出しやすいようなコミュニティバス等があるとよい。</p> <p>■家の近くの信号機は音が鳴らないので、一人で渡るのが不安なので対応してほしい。歩道の側溝を見て歩いているため、そこに自転車や看板があるとつまづくので、対応してほしい。</p> | 58 | 30 | 6 | 6 | 6 | 1 | 9 |
| サービスの利用手続きについて | <p>■国(厚労省)と地方公共団体が、責任をもって税金の投入を多くし、いつまでも親と支援者に責任を持たせるのはやめてほしい。本人の意思を確認できない部分が多い重度知的障がい者に対して、毎年毎年の居宅等の申請や年金の申請など、いつまでも親にさせるのはやめてほしい。変化がなければ自動更新とすべき。</p> <p>■親も年齢を重ね、更新の時期を忘れていたりすることもあるので、サービス利用状況、手帳、更新時期などを記載した個人カードがあれば助かる。</p> | 54 | 7 | 12 | 18 | 1 | 3 | 13 |

| 区分 | 主な意見 | 合計 | 身体障がい者 | 知的障がい者 | 障がい児 | 精神障がい者 | 発達障がい児・者 | 難病患者 |
|----------------------|--|----|--------|--------|------|--------|----------|------|
| 親亡き後の支援について | <p>■重度のため、ヘルパーさんがどの方でもいいというわけではなく、預けられない。グループホームはないし、預けられる人もいないので、親亡き後どうしようか悩んでいる。</p> <p>■親が亡くなったあと、本人が安心して暮らせる場所がほしい。安心して任せられる支援者がいないと不安で仕方ない。</p> <p>■支援できる親がいなくなった場合の相談・支援・財産管理などを予め個別支援計画へ組み込んで、成人期→老齢期の支援につなげてほしい。</p> | 53 | 5 | 32 | 11 | 0 | 5 | 0 |
| 医療・リハビリテーションについて | <p>■これから医療的ケア児童は増えていくと思う。ケア児童の親はケアに明け暮れる日々。総合的に医療的ケア者をフォローしていける施設を作ってほしい。福岡市は政令指定都市なのであってしかるべきだと思う。</p> <p>■乳幼児期の支援(特に重度)、医療的ケアの必要な子供への支援体制が不足している。</p> | 45 | 8 | 9 | 14 | 2 | 3 | 9 |
| 住宅支援について(グループホーム等含む) | <p>■障がい者と親や家族が共同で住める施設、障がい者の通所、入所、家族のアパート、老人ホームが建物の中にある施設を作ってほしい。願いです。</p> <p>■グループホーム(特に知的障がい)の数を増やしてほしい。安定した経営ができるように助成してほしい。</p> | 42 | 3 | 24 | 12 | 0 | 2 | 1 |
| 通所・入所サービスについて | <p>■共働きの家族が増えており、18時ぐらいまで働いている。しかし、学校を卒業後生活介護を利用すると、16時ごろには帰宅することになり、仕事ができなくなる。生活介護の時間延長(対応できる事業所が少な過ぎて利用できない)や夕方支援のような制度が必要。</p> <p>■障がい児の家族が急病、急用の時にすぐに泊りで預けられる病院・施設を増やしてほしい(レスパイトや長期療養など)。</p> | 39 | 5 | 13 | 18 | 1 | 2 | 0 |
| 移動・外出について | <p>■街中で障がいを持つ方をあまり見かけない。天神などでしょっちゅうすれ違うようになるといい。彼らが出掛けにくいから、私たちが出会わないのだとしたら、是非出掛けたくなる街にしてほしい。</p> <p>■通勤、通学(特例なし)にヘルパーの利用が出来る嬉しい。ノンステップバスがスロープなしで乗れたらとても助かる。(歩道とバス停をうまく利用して、段差や隙間がなければ可能)</p> | 38 | 14 | 5 | 8 | 2 | 3 | 6 |
| バリアフリーについて | <p>■ユニバーサルベッドのあるトイレが公共の施設どころか区役所にもない。</p> <p>■歩道を車椅子で安心していけるような措置をしてほしい。障がい者用トイレの設置を希望。みんなのトイレ(多機能型トイレ)になったため、利用出来ない事が多く、本当に困っている。</p> | 35 | 16 | 3 | 6 | 2 | 0 | 8 |
| 福祉人材・事業所等の育成・支援について | <p>■障がい福祉は人であると思う。支援員のお給料を上げることによって、福祉従事者を多くし、底上げが出来ると期待する。</p> <p>■施設や、サービス事業所のスタッフの質が下がってきていないか心配。お給料が安く、良い人材が集まっても、生活できず、転職する人も多く、利用者、家族としては心配。</p> | 32 | 5 | 11 | 13 | 1 | 2 | 0 |
| 相談支援について | <p>■家族の事は家族内という遠い立場ではなく、障がい者がいる家庭内の問題などにも介入してくれる相談、サポートしてくれるところがほしい。</p> <p>■誕生から亡くなるまで、一生を通じ相談できるような人、場所があればよい。または障がい児の親をサポートしてくれる、迷う時に質問に応じてくれる中立な、アドバイザー的な人と連絡できる仕組みや、窓口があれば助かる。</p> | 30 | 3 | 13 | 7 | 2 | 2 | 3 |
| 障がい者福祉手帳制度について | <p>■療育手帳は知的障がいがないと取れないようになっているが、その名前の通り、療育を必要とする人すべてに交付すべきだと思う。知的障がい無くても、言えないからこそ見た目が普通に見えるがゆえに誤解されて困ることもたくさんあるのだから…。</p> <p>■完治が難しい難病患者にも手帳などを交付できないのだろうか。</p> | 25 | 7 | 5 | 6 | 0 | 4 | 3 |

第12章 自由意見

| 区分 | 主な意見 | 合計 | 身体障がい者 | 知的障がい者 | 障がい児 | 精神障がい者 | 発達障がい児・者 | 難病患者 |
|--------------------------------|---|----|--------|--------|------|--------|----------|------|
| 在宅サービスについて(家族介助者支援含む) | <p>■障がい者は在宅でという意向はわかるが、経済的負担が大きくなるので、介護者がフルタイムで仕事ができる環境を整えてほしい。レスパイトをもっと手軽に利用できるようにしてほしい。</p> <p>■子供に支援するのも必要だが、お世話する人(母)にも支援だったり、相談相手等が必要だと思う。</p> | 23 | 2 | 1 | 12 | 2 | 4 | 2 |
| 発達障がいに対する支援について | <p>■発達障がいに関する理解を深めるための活動を活発にしてみたい。</p> <p>■発達障がいの診断および療育ができる機関が少なすぎる。どれだけ待機すればいいのか。待機している間にどんどん年齢は進む。医師や専門職を増やしてほしい。</p> <p>■進級に行くのに親ありきでは親は働けない。また、受け入れも少人数で親が付き添えなければ外されるので無理やり休むしかない。職場に障がいをもつ子のための休暇制度を充実させるよう市から啓発してほしい。</p> | 21 | 0 | 0 | 9 | 1 | 11 | 0 |
| 社会参加、スポーツ・文化・レクリエーション、交流活動について | <p>■福岡市は、他県の同等の人口の市に比べて、スポーツ施設や、行事等少ない。</p> <p>■家にこもりきりにならないよう、どの区にも安心してスポーツできる場所がほしい。市民プールにはスロープを作ってほしい。障がい者にも、小さい頃からスポーツをさせて、パラリンピックのような夢を持たせてあげたい。スポーツは体幹にも良いし、心にも良いと思うので、スポーツできる施設を増やし、社会とかかわれる場所を作ってほしい。</p> | 20 | 1 | 2 | 13 | 3 | 0 | 1 |
| 権利擁護等について | <p>■精神障がい者の方はアパートなど借り入れないと聞いたことがあります。そういう人たちでも、きちんと差別なくアパートなどを借り入れるように制度など決めてほしいと思います。</p> <p>■年々障がいのある人(子)に対しての周囲の理解(接し方)が変化するように思うが、まだ外出時に横を通るだけで嫌な顔をされたり、避けられたりすることが結構ある。</p> | 14 | 2 | 3 | 5 | 3 | 1 | 0 |